



豊玉二中だより

令和元年度 第2号
発行日 5月14日(火)
練馬区立豊玉第二中学校
校長 神山 信次郎

充実した学校生活を

校長 神山 信次郎

木々の緑が一層深みを増す季節を迎えました。この時期から運動会に向けての準備が始まります。本校、「令和元年度 第58回運動会」を間近に控えて生徒たちの練習にも熱が入っていく姿が多く見られるようになりました。全員リレー、学年種目等の練習の盛り上がりは、当日の運動会が白熱することが予想されて、とても楽しみになりました。

「目標に向けて皆で力を合わせることでチームワークを育み、達成感、充実感を得ることにつながっ

た」とひとりひとりが実感できるように頑張ってもらっています。特に3年生は、中学校生活最後の運動会となります。自分にできることを精一杯取り組み、協力して運動会を成功させ、悔いの残らない、素晴らしい運動会にしてください。最高の思い出をつくりましょう。

運動会というひとつの行事を通して、学校の取り組みが成果を上げ、生徒たちが充実して、生き生きとした学校生活を送れるよう頑張っていきますので、保護者、地域の皆様ご理解ご協力をお願いいたします。

さて、5月1日より、「令和」という新しい時代が始まりました。「令和」は、万葉集、梅花の歌の序文にある言葉です。歌は九州・太宰府の太宰府旅人の家に集まり、梅を楽しんだ際に生まれました。



【行進の様子】



【ラジオ体操の様子】

「令和」の「令」は「令月」が何事をするにもよい月、めでたい月のことを表していることから、「よい、めでたい」という意味があります。「和」には「互いの相手を大切に、協力し合う関係にあること」の意味があります。このことから、「令和」には、人々が美しく心を寄せ合う中で、新しい文化、新しい時代を切り開いていくという思いが込められています。今から始まる新しい時代で生徒の皆さんがさらなる成長があることを期待します。